

補強土壁工法 総合検討設計研修会（初級～中級）プログラム

※この研修会は全国測量設計業協会連合会の認定プログラムです（CPDポイント10）

講師	： 小川 憲保（おがわ のりやす）
・所 属	： 株式会社 補強土エンジニアリング 代表取締役
・資 格	： 工学博士、技術士（建設部門：土質及び基礎）、土木学会フェロー特別上級土木技術者[地盤・基礎] 一級土木施工管理技士、一級造園施工管理技士、測量士
・経 歴	： ①国際ジオシンセティックス学会日本支部技術委員会委員、地盤工学会関西支部土構造物の品質評価に関する研究委員会委員、岐阜県「補強土壁工法研究会」アドバイザー、財団法人富山県新世紀産業機構の販路発掘・事業化総合支援事業におけるコーディネーター等 ②補強土壁工法の技術講習会講師 ③主な著書 補強土壁工法の種類と選定（理工図書）、補強土壁工法 FAQ50（理工図書）、実務者のための「テールアルメ工法の設計と施工」（理工図書）等

【1日目】

1. 概要	10:30～12:00
■補強土壁工法の概要（・補強土壁工法とは（定義）・工法の特性・歴史・種類・壁面材・補強材・工法の施工件数）	
■完成写真	
2. 現場での問題点と設計・施工上の留意点	13:00～14:00
■現場で発生する問題点（・使用盛土材・締固め不足・基礎地盤・水・地震動・凍上等による変状）	
■設計・施工上の留意点（・急峻な地形・集水地形・軟弱地盤・変形制限・構造物との隣接・寒冷地・水辺）	
3. 試験と管理	14:10～15:30
■基礎地盤の調査（・調査種類・調査目的・調査法・調査の重要性）	
■盛土材の土質試験（・土質試験の重要性・試験目的・試験法・土質分類別盛土材せん断強度）	
■盛土材の締固め管理（・締固め管理一般・岩づくり盛土材の締固め管理）	
■土質試験結果の活用法（・土質試験結果の例・粒度試験結果の活用法・突固めによる試験結果の活用法・三軸圧縮試験結果の活用法）	
4. 工法総合検討	15:40～16:50
■補強土壁の工法選定	
1. 概要	
2. 摊壁形式の選定（・壁高・設置箇所の状況・支持地盤・環境への適合性及び景観性・使用盛土材・経済性）	
3. 補強土壁工法の選定（・用途による選定・壁面材の選定・補強材の選定・工法の絞り込み）	
■工法比較表の作成（・設計手法の確認・施工実績・施工性・外観（現場周辺との適合性）・耐久性・経済性・安定性・工法決定後の照査）	

【2日目】

5. 設計計算	9:30～13:30(昼食休憩60分および途中15分休憩を含む)
■補強土壁の設計（手順と留意点）	
（・設計基準書・設計手順・要求性能の設定・設計条件の整理・設計荷重の設定・構造形式の選定・断面形状・寸法の仮定・内的安定検討・外的安定検討・全体安定検討・排水工の検討・その他設計で注意すべき事項）	
■主要3工法の設計計算	
（・テールアルメ・アデムウォール・多数アンカー）の設計計算	
■演習	
テールアルメの設計計算	
6. 各論	13:40～14:40
■耐久性、法律上の制約、水辺補強土壁、軽量盛土材、排水対策、注意すべき盛土材等	
7. 施工	14:50～15:50
（・施工の基本方針・施工方法・施工管理・安全管理）	
8. 維持管理	16:00～16:30
（・基本方針・壁の変状と対策・維持管理の方法・一点検の種類と方法・点検留意事項・補修補強対策）	

●質疑応答は、各区切りで随時対応